

ランピースキン病ワクチン接種の推進について

1 経過

- 本県では、ランピースキン病ワクチンについて、本病発生農場から半径 20km 圏内の牛飼養農場を対象に、本年 11 月 21 日から接種を開始しています。
- ワクチン接種牛の対米輸出協議の影響を考慮し、接種にあたり生産者の意向を確認したうえで実施しています。
- この度、ワクチン接種牛の産子については、制限が無くなったことから、全畜種についてワクチン接種を推進していきます。

【接種対象】 166 農場、牛約 19,000 頭

2 現在の状況

- 12 月 18 日現在、発生農場から 3 km 圏内の乳用牛飼養農場の 7 割以上で接種を実施しています。
- 下記の生産者 2 団体については、ワクチン接種を積極的に推進する方針を決定しています。
 - 酪農関係：ふくおか県酪農業協同組合（組合員数 158 名）
 - 肉用牛関係：福岡県肉用牛生産者の会（会員数 64 名）

3 今後の接種計画

- 現在、接種の意向を確認した 29 戸の生産者については、令和 6 年 12 月中に接種を完了する見込みです。その後も意向確認に応じてワクチン接種を実施します。
- 一刻も早い本病の終息を目指して、関係団体とも連携し、ワクチン接種を推進していきますので、皆様のご協力をお願いいたします。